

第2回調査研究会資料

団体ヒアリング調査結果



地元自治体ヒアリング・現地調査結果

1. 調査の概要
2. 調査結果のポイント
3. 地元自治体ヒアリング・現地調査のまとめ

事業者ヒアリング調査結果

1. 調査の概要
2. 事業者ヒアリング調査のまとめ

各種調査結果のまとめ

1. 屋我地島
2. 大神島
3. 前島
4. 水納島



地元自治体ヒアリング
・現状調査

1. 調査の概要

1 調査の趣旨

当該4島の自治体における情報通信基盤整備の状況把握と、4島の情報通信基盤整備に対する要望について把握するため文献調査および現地調査・ヒアリングを実施。

2 調査対象・方法

4島の自治体に対する対面式によるヒアリング調査及び現地調査を実施。

離島名	ヒアリング対象	実施時期
屋我地島	名護市役所	平成20年10月23日
大神島	宮古島市役所	平成20年10月16日
前島	渡嘉敷村役場	平成20年10月22日
水納島	多良間村役場	平成20年10月28日

3 調査内容

当該離島地域及びその周辺地域に関し、以下の内容を調査。

1. 当該地域の現状
2. 当該地域及び周辺地域における情報通信基盤整備の現状
 - 1) ブロードバンド環境
 - 2) 公共ネットワーク
 - 3) その他の基盤
3. 当該地域における情報通信基盤整備に対するニーズ
4. 当該地域において考えられる情報通信基盤整備の方向性

2. 調査結果のポイント

屋我地島

情報通信基盤の現状

周辺地域(本島)のブロードバンド環境

- ・名護市内中心部はFTTH、ADSLサービスが提供されているが、市内には屋我地島を含めて3地域のブロードバンド未整備エリアが残されている。
- ・IRUによりブロードバンドサービスを提供している地域は3地域

当該地域における公共ネットワーク環境

- ・市内公共施設間を結ぶ地域イントラネットを敷設。北部広域ネットワークへ接続。
- ・屋我地島では、支所・公民館・小中学校が地域イントラネットへ接続されている。

当該地域におけるその他の基盤

- ・携帯電話はドコモ・auの鉄塔が島内にあり、全般的に利用可能。地上デジタル放送についても全般的に良好な視聴状況
- ・屋外拡声器が設置されており防災行政無線に接続されている。

当該地域における基盤整備ニーズ

- ・市に対して、地域住民からのニーズは寄せられていない(住民ヒアリング前)。
- ・行政としては、住民のニーズを考慮して検討する。

考えられるブロードバンド整備の方向性

- ・将来的には、ADSLよりはFTTHが望ましいと考えられる。

大神島

情報通信基盤の現状

周辺地域(宮古島)のブロードバンド環境

- ・「田園地域マルチメディアモデル整備事業」「新世代地域ケーブルテレビ施設整備事業」により光ファイバを整備。ケーブルテレビインターネットが提供されている。

当該地域における公共ネットワーク環境

- ・宮古島内の学校間ネットワークに大神小中学校は接続されている。宮古島内の中学校と大神小中学校間は無線LANにより接続。現在休校中のため、実際には利用されていない。

当該地域におけるその他の基盤

- ・携帯電話、地上デジタル放送については全般的に良好な視聴状況である。
- ・屋外拡声器が設置されており防災行政無線に接続されている。

当該地域における基盤整備ニーズ

- ・市に対してインターネット高速化の要望は寄せられていない(住民ヒアリング前)。
- ・宮古島内で提供されているケーブルテレビに対する要望の方が大きい。

考えられるブロードバンド整備の方向性

- ・回線品質は良くないが学校間ネットワークの無線LAN設備の転用により住民向けインターネット接続が考えられる。
- ・民間によるブロードバンド整備は採算性が厳しいことから、CATVのIRU方式整備などの方法も含めて考えることが必要である。

前島

情報通信基盤の現状

周辺地域(渡嘉敷島)のブロードバンド環境

- ・「沖縄離島ブロードバンド環境整備事業」により、渡嘉敷島内に5G無線を利用したブロードバンド環境を整備。ほぼ全ての家庭でブロードバンドを利用可能。
- ・事業運営主体は渡嘉敷村。速度は3.5M程度。

当該地域における公共ネットワーク環境

- ・村内全域は未整備(村役場と道路向いの公民館の間は有線で接続)。

当該地域におけるその他の基盤

- ・アナログ電話は利用できない。防災行政無線も設置されていない。
- ・前島との連絡手段は携帯電話のみだが、場所によっては入る程度である(屋内での通話は不可)。

当該地域における基盤整備ニーズ

- ・村に対して、地域住民からのニーズは寄せられていない(住民ヒアリング前)。
- ・アナログ電話・防災行政無線が使えず、携帯電話は入りにくい場合もあるため、緊急時の連絡手段確保が課題となっている。

考えられるブロードバンド整備の方向性

- ・電力の確保ができないことから、基盤整備は難しいと考えられる。

水納島

情報通信基盤の現状

周辺地域(多良間島)のブロードバンド環境

- ・「田園地域マルチメディアモデル整備事業」により光ファイバを整備。ケーブルテレビインターネットが提供されており、ほぼ全ての家庭でブロードバンドを利用可能。ただし事業者は場所によっては利用できないところも残されている。

当該地域・周辺地域における公共ネットワーク環境

- ・村内全域は未整備である

当該地域におけるその他の基盤

- ・携帯電話はauは最も感度良好。ドコモは電波が弱い場所が多い。
- ・住民宅には告知端末が設置されており、防災行政無線に接続されている。

当該地域における基盤整備ニーズ

- ・村に対して、地域住民からのニーズは寄せられていない(住民ヒアリング前)。

考えられるブロードバンド整備の方向性

- ・基本的には難しいと考えられるが、CATVの延伸や他の方策がありえるかもしれない。

3. 地元自治体ヒアリング・現状調査のまとめ

		屋我地島	大神島	前島	水納島
情報通信基盤の現状	周辺地域のブロードバンド環境	<ul style="list-style-type: none"> ・FTTH、ADSL ・一部地域はIRU 	<ul style="list-style-type: none"> ・FTTH、ADSL ・ケーブルテレビインターネット 	<ul style="list-style-type: none"> ・5G無線(3.5M) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ケーブルテレビインターネット
	当該地域の公共ネットワーク環境	<ul style="list-style-type: none"> ・地域イントラ敷設 ・屋我地島では3箇所接続 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校間ネットワークへ大神小中学校が接続されている 	<ul style="list-style-type: none"> ・未整備 (村役場～公民館間のみ接続) 	<ul style="list-style-type: none"> ・未整備
	当該地域におけるその他の基盤	<ul style="list-style-type: none"> ・携帯電話・地デジは一般的に視聴環境良好 ・防災行政無線 	<ul style="list-style-type: none"> ・携帯電話・地デジは一般的に視聴環境良好 ・防災行政無線 	<ul style="list-style-type: none"> ・アナログ電話・防災行政無線未整備 ・携帯電話は一部エリアのみ利用可 	<ul style="list-style-type: none"> ・携帯電話はキャリアによっては環境良好 ・防災行政無線
当該地域における基盤整備ニーズ		<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民からのニーズは寄せられていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民からのニーズは寄せられていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民からのニーズは寄せられていない ・緊急時の連絡手段確保は課題 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民からのニーズは寄せられていない
考えられるブロードバンド整備の方向性		<ul style="list-style-type: none"> ・将来的には、ADSLよりはFTTHが望ましいと考えられる 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校間ネットワークの無線LAN設備の転用が考えられる ・CATVのIRU方式による整備などの検討が必要である 	<ul style="list-style-type: none"> ・電力の確保ができないことから、基盤整備は難しいと考えられる 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的には難しいと考えられるがブロードバンドが使える環境が整えられれば



事業者ヒアリング調査

1. 調査の概要

1 調査の趣旨

現在の当該4島におけるサービスの提供状況、今後のサービス提供予定について把握するために調査を実施。

2 調査対象・方法

4島及び周辺地域において情報通信サービスを提供している通信事業者・放送事業者に対し、対面式によるヒアリング調査を実施。

		実施時期
通信事業者	西日本電信電話株式会社	平成20年10月29日
ケーブルテレビ事業者	宮古テレビ株式会社	平成20年10月16日
携帯電話事業者	沖縄セルラー電話株式会社	平成20年9月30日
	イー・モバイル株式会社	平成20年10月6日
	株式会社NTTドコモ	平成20年11月17日
	ソフトバンクモバイル株式会社	平成20年11月20日

3 調査内容

当該離島地域及びその周辺地域に関し、以下の内容を調査。

1. 当該地域におけるサービス提供状況
2. 当該地域における今後のサービス提供予定
3. 住民からの要望
4. その他

2. 事業者ヒアリング調査のまとめ

		NTT西日本	宮古テレビ	沖縄セルラー	イー・モバイル	NTTドコモ	ソフトバンク
現状のサービス提供状況	屋我地島	・電話、ISDN ・フレッツ!SDN	-	・全域で音声通信とデータ通信 (CDMA-1X WIN2.4M)	・全域で音声通信とデータ通信(3.6M)	・利用可能な地域では音声通信とデータ通信 (FOMA 384k又はHSDPA 7.2M) # 実際は、前島・水納島では電波は微弱。	・全域で音声通信と一部でデータ通信 (3G 384k)
	大神島	・電話、ISDN ・フレッツ!SDN	・未提供	・一部で音声通信とデータ通信 (CDMA-1X WIN2.4M)	・未提供		・全域で音声通信と一部でデータ通信 (3G 384k)
	前島	・未提供	-	・未提供	・未提供		・未提供
	水納島	・電話	・未提供	・一部で音声通信とデータ通信 (CDMA-1X WIN2.4M)	・未提供		・未提供
当該地域における今後のブロードバンドサービス提供予定		・提供予定なし (ADSLは今後、全国的に設備計画無)	・提供予定なし	・4年以内に現在提供地域には3.5世代サービス(3.1M)を提供予定。	・提供予定なし	・来年度末までにHSDPAを提供 # FOMAエリアでのHSDPAサービス提供	・提供予定なし # 3.5世代の3Gハイスピード(1.5~3.6M)を順次拡大
住民からの要望		・寄せられていない	・寄せられていない	・屋我地島では要望により基地局設置 ・他は寄せられていない	・寄せられていない	・寄せられていない	・寄せられていない
その他		・屋我地島であればIRU検討の余地があるが、民間では採算性の面から非常に厳しい	・IRUであれば検討の余地がある地域もあるが、民間では採算性の面から非常に厳しい	・水納島では実際に調査を実施している		・極小規模の集落では伝送路部分の補助を受けたとしても、採算性の確保が非常に厳しいことが予想される	・観光化が進んだ場合は世帯数と関係なく整備される場合もあり得る



各種調査結果のまとめ

屋我地島

基盤整備の現状

ナローバンド通信(電話、ISDN)はサービス提供されている
携帯電話での3.5世代サービスはほぼ全域でサービス提供されている
地上デジタル放送はほぼ良好な視聴環境、防災行政無線は整備済
公共ネットワークが島内にも敷設されている
周辺地域ではFTTHやADSLが提供されている(一部IRU)

地域のニーズ

多少、費用負担を伴ってもFTTHなどの超高速回線を使ってインターネットを利用したいと希望する住民が多く、ブロードバンド回線へのニーズは強い
一般的なインターネットアプリケーションに加え、『安全・安心』な生活に資するアプリケーションへのニーズも高い
地域格差是正のためにも、ブロードバンド回線、特に光回線の早急な整備を希望する声強い

自治体・事業者の意見

将来的にはADSLよりも、FTTHが望ましいと考えられる(名護市役所)
IRUであれば検討の余地はある(事業者)

大神島

基盤整備の現状

ナローバンド通信(電話、ISDN)はサービス提供されている
携帯電話での第3世代サービスは居住地域全域でサービス
提供されており、来年度には3.5世代の開始も見込まれる。
地上デジタル放送はほぼ良好な視聴環境、防災行政無線
は整備済
学校間ネットワークが大神小中学校へ接続されている
周辺地域ではケーブルテレビインターネットが提供中

地域のニーズ

現状では皆無だが、今後、インターネット利用を希望する住
民もあり、BB回線整備への期待はある
ネットワークを利用して、在宅での利便性を高めるアプリケー
ションが求められている

自治体・事業者の意見

学校間ネットワークの住民への開放も考えられる(宮古市役
所)
CATVのIRUなどの方法を含めて考えることが必要(宮古市
役所)
CATVのIRUであれば検討の余地はある(事業者)

前島

基盤整備の現状

電力が未整備である
ナローバンド通信(電話、ISDN)が提供されていない
唯一の通信手段は携帯電話であるが、第3世代サービスは一部地域で利用できるものの電波は微弱
防災行政無線は未整備
周辺地域では5G無線によるブロードバンドサービス提供中。
渡嘉敷村が事業主体

地域のニーズ

今後、光回線や携帯電話によるインターネット利用への希望は強い
ネットワークを利用して、健康福祉や農業に役立つアプリケーションが求められている

自治体・事業者の意見

電力の供給がないことから、ブロードバンドの実現は非常に厳しい(渡嘉敷村)
採算性の面からブロードバンドサービス提供は非常に困難である(事業者)
極小規模の集落では伝送路部分の補助を受けたとしても、採算性の確保が非常に困難である(携帯電話事業者)

水納島

基盤整備の現状

ナローバンド通信(電話)はサービス提供されている
携帯電話での第3世代サービスは一部地域でサービス提供されている。NTTドコモでは3.5世代を来年度中に提供予定だが、電波状況は現状ではあまり良くない。
防災行政無線は整備済
周辺地域ではケーブルテレビインターネットが提供中

地域のニーズ

今後は、多少、費用負担を伴ってもFTTHなどの超高速回線を使ってインターネットを利用したいとの希望が示されている
ネットワークを利用して、在宅での利便性を高めるアプリケーションや農作業に役立つアプリケーションが欲されている

自治体・事業者の意見

ブロードバンドの実現は基本的には難しいと考えられる(多良間村)
採算性の面からブロードバンドサービス提供は非常に困難である(事業者)
極小規模の集落では伝送路部分の補助を受けたとしても、採算性の確保が非常に困難である(携帯電話事業者)